

## ゼミ活動報告

### 「平成 26 年度夏合宿 in 小豆島 2 日目」

蔵下 佳奈絵

2日目は蔵下が報告します。2日目は美味しい朝食をいただいた後、「企業価値評価のケーススタディ」を行いました。ケーススタディの対象企業は、4期生が今後行う企業分析の課題企業である日本ハム株式会社と小林製薬株式会社でした。まずは、4期生が準備しておいてくれた簡易財務三表を用いて5年分の予測財務三表を作成しました。普段はエクセルを用いて企業分析を行いますが、今回の合宿では電卓を用いて自分の手を動かしながら予測財務三表を作成していきま

した。エクセルであれば一瞬で終わる作業ですが、電卓を用いて1年ずつ計算していくのはなかなか大変でした。しかし、計算が終わり、チーム皆の数字がぴったり合った時の喜びは手計算でしか得られないものでした。そして、同様に電卓を用いながら、FCFの予測、資本コストの推定、TVの計算、割引現在価値の算出を行いました。約4時間をかけ、最後に株価を求め



ることが出来た時には非常に達成感を感じました。3期生は去年の合宿に続き2回目のケーススタディでしたが、去年の復習にもなり、充実した4時間となりました。

しっかり勉強した後はみんなで海に行きました！男性陣は本気で泳いだり、先生と女性陣は協力して八木ちゃんを砂浜に埋めたり、希望者でバナナボートに乗ったり、全力で海を楽しみました！バナナボートでは色々な事件が起きたり、皆の性格があらわれたり、笑いが絶えなかったです。天候にも恵まれ、海ではとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。



本稿は大阪市立大学商学部宮川研究室ゼミ生の活動報告を目的として本学学生が作成したものです。本稿に掲載される個人名や企業名はご本人のご協力を得て掲載許可をいただいています。ただし、内容については執筆者の主観的感想や主張が入っており、事実とは異なる場合があります。本稿の目的以外にご使用にならないようお願いいたします。

そして、夜はお待ちかねのBBQと花火の時間です！美味しいお肉、野菜、そしてお酒を口にし、皆でわいわい楽しい時間を過ごしました。花火もとても綺麗で楽しかったです。ばたこがロマンを感じながらお肉を焼き続けていた姿とありすちゃんが無邪気に花火をしていた姿はとても印象に残っています(笑)旅館に戻ってお風呂で汗を



流した後は、また皆で集合し、お酒を片手に1時間ほど恥ずかしかった話や辛かった話、色々な話をしました。解散した後も元気が残っていた人はジェンガをしたり、喋ったりしていたようですが、充実したスケジュールに力を使い果たした私はすぐに部屋に戻り、3日目に備えて体力を回復させることに専念しました(笑)

勉強と遊びに全力になり、まさに宮川ゼミを象徴するような2日目終了しました。それでは、3日目に続きます！